

令和 5年度 事務事業評価表（個票）

課名 社会福祉部・福祉事務所障がい福祉課

作成日 令和 6年 8月 1日

概要	施策名	障がい者福祉		基本目標	健康で福祉が充実したまち							
	施策の目的	障がいのある人が、住み慣れた地域で、自分らしく自立した生活を送ることができる社会を実現すること。										
施策の方向	令和 5年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし 障がい者理解啓発事業や手話講座及び要約筆記講座を行うことにより、自立した生活に向けた支援を行うことができた。										
	今後の方向性 (改善措置等)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 今後も障がいのある人が住み慣れた地域で自分らしく自立した生活を送ることができるよう、自立生活への支援を行っていく。										
No.	事務事業名	活動内容				コスト（事業費：千円）						
1	地域生活支援事業	活動指標名	単位	令和 4年度 実績	令和 5年度 計画	令和 5年度 実績	令和 6年度 計画	令和 4年度 決算	令和 5年度 当初予算	令和 5年度 決算	令和 6年度 当初予算	
	全体事業概要		① 障がい者理解啓発事業実施回数	回	2	2	3	2	90,480	96,892	97,417	100,619
	障害者総合支援法に基づき、地域生活支援事業として市町村が実施主体となり、地域の特性や利用者の状況に応じた各種サービスを提供する。		② 手話講座及び要約筆記講座開催回数	回	8	4	7	4				
			③						令和 7年度の優先度			
			令和 5年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし 地域共生社会の実現に向けた各種啓発イベントの実施や障がい者施策推進アドバイザーの活動支援、情報保障として手話通訳者や要約筆記者の派遣等、外出しやすくするための支援を行った。								
事業区分	<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他		今後の方向性 (改善措置等)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止 今後も地域共生社会の実現に向け、障害のある人への理解促進と暮らしやすい環境づくりの推進を進めていく。								
計画対象	<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象											

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。